

1 令和3年度大分県高等学校新人陸上競技大会

兼第39回全九州高等学校新人陸上競技大会大分県予選大会実施要項

- 1 主催 大分県高等学校体育連盟 大分県教育委員会
- 2 期日 令和 3年 9月 18日 (土) 10:00～ 第1日 昭和電工ドーム大分
9月 19日 (日) 9:30～ 第2日 昭和電工ドーム大分
- 3 場所 第1日 昭和電工ドーム大分 監督 8:00・審判主任会議 8:30
第2日 昭和電工ドーム大分 審判主任会議 8:30
- 4 競技規則 2021年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施
- 5 競技種目 (1) 男子 (21種目)
100m 200m 400m 800m 1,500m 5,000m 110mH 400mH 3,000mSC 5,000mW
4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投
やり投 八種競技
(2) 女子 (20種目)
100m 200m 400m 800m 1,500m 3,000m 100mH 400mH 5,000mW 4×100mR
4×400mR 走高跳 走幅跳 三段跳 棒高跳 砲丸投 円盤投 やり投 ハンマー投 七種競技
- 6 競技方法 (1) 男女別学校対抗とする。
(2) 男女別合計得点により学校順位を決める。
(3) 種目得点は、1位6点～6位1点とする。
- 7 参加資格 「令和3年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 1校1種目2人、1人2種目以内とする。(ただし、男女ともリレーを除く。)
- 9 参加申込 (1) 期限 ①データ入力および、申込一覧のデータ送信締切 9月6日(月)
県北： 中津東 塩手 朗輝 shiote-akiteru@oen.ed.jp
久大： 藤 蔭 河津 卓哉 takuya.kawadu0622@gmail.com
別杵： 杵 築 井上 穰二 inoue-jouji@oen.ed.jp
大分： 大分西 佐藤 菜央美 satou-naomi3@oen.ed.jp
県南・豊肥： 佐伯鶴城高 拂川真寿 haraikawa-masumi@oen.ed.jp
(2) 方法 「アスリートランキング」を使用する。
「申込一覧表」シートの代表者名は学校長名で作成し、押印したものを9月18日(土)に提出。
- 10 参加負担金 選手1名につき、加盟校600円、非加盟校1,000円を大会当日の受付で納入すること。
- 11 組合せ抽選 (1) 令和3年9月9日(木) 9時00分～大分市宮陸上競技場 104会議室
(2) 組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会、2021年度(公財)日本陸上競技連盟規則により、アスリートランキングで実施。
- 12 出場権の獲得 本大会で男女各種目とも、3位までの入賞者に、全九州高等学校新人陸上競技大会への出場権を与える。
日時 令和3年度10月8日(金)～10日(日)
会場 ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場(宮崎県宮崎市)
参加負担金 1名 1,800円
ナンバーカード代 1名 500円
※ 全九州高校新人陸上競技大会に出場する学校については、大会事務局で宿泊を斡旋するので、必ず申し込みをすること。(九州高体連申し合わせ事項)
- 13 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて
(1) 大会プログラム、ホームページ(組合せ・記録発表)、場内アナウンス、記録掲示板等で紹介、掲載されることがあります。
(2) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会前後に報道機関に提供することがあります。
(3) 大分県高等学校体育連盟、大分県教育委員会及びこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
(4) 取得した個人情報を前期利用目的以外に使用することはありません。
(5) 参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

14 連絡事項

- (1) 日本陸上競技連盟への「追加」選手登録はWeb会員登録システムを使用する。
日本陸上競技連盟「JAAF Start」 URL <https://start.jaaf.or.jp>
- ① 上記の「登録申請用紙」は1部印刷・捺印する。登録料は1人につき2,000円
- ② 登録料と申請書と一緒に、9月18日(土)第1日目の受付で提出・納入する。
- 【陸上連盟登録に関する問合せ先】 杵築高等学校 井上 穰二 mail: inoue-jouji@oen.ed.jp
- (2) 競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技用具の使用は、競技場に備え付けられたものに限る。ただし、棒高跳びのポールは除く。また、競技場に備え付けられていないやりに関しては、検査を行ったうえで持ち込みを許可する。ただし、持ち込んだやりは、その選手を含むラウンドの競技終了まで競技場で預かる。
- (5) スパイクは全天候用9mm以下のものを使用すること。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (6) 前年度大会で優勝杯等を授与された学校は、監督会議までに返還すること。
- (7) 開閉会式は、実施しない。個人の表彰については検討中。
- (8) 競歩競技において、フィニッシュタイムが40分を超える場合は、主催者の判断で競技を止める場合がある。
- (9) フィールド競技の計測について、下記の記録を超えない場合については計測を行わないこともある。ただし最低計測記録については、競技開始前に各主任、審判長との競技により決定する。

13 感染症等の 対策

- (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
- (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

14 その他

- (1) 観客の有無については、感染状況を踏まえて判断する。
- (2) 場所取りを希望する学校(代表者1名)は、7:00西ゲート前集合
- (3) 番組編成会議終了後結果を、10日(金)のみアップします。氏名等の訂正があれば、塩手までメールで連絡をお願いします。
- (4) 昭和電工ドーム内でのテントの設置を禁止します。
- (5) 大会1週間前から、体調管理表の記入をお願いします。
- (6) 競技中、アップ・ダウン時以外は、マスクを着用する。
- (7) 各学校、各個人のごみの持ち帰りをお願いします。ゴミ箱は設置いたしません。